

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的
☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとりまします。
☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

今週の紙面

■2面 女性ニュース／国会スポット ■3面 読者のページ／まんが／パズル
■4・5面 “OTC”類似薬の保険外し、負担増／ホットライン ■6面 紙の保険証どうなる？／文化情報 ■7面 新婦人の活動／主張／母の歴史



長野市 宮澤みすず

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

344万 の署名

この声をきけ #被爆者とともに

核兵器禁止条約に今こそ参加を



日本被団協代表理事
横山照子さん



日本被団協事務局次長
和田征子さん



日本被団協事務局次長
児玉三智子さん



高市政権が「非核三原則」の見直しに踏み込む中、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）は11月21日、日本政府に「核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」の共同提出と国会前行動にとりくみました。344万9012人分の署名を積み上げて政府に迫り、全国でも呼応して行動しました。

被爆者の決意

日本被団協は2024年のノーベル平和賞受賞を力に戦後・被爆80年の今年こそ、唯一の戦争被爆国である日本に核兵器禁止条約参加を決断させ

たいとの強い思いで、被爆証言や運動の強化にとりくんできました。核兵器使用の危機が高まるもと、核兵器禁止条約の署

全国から集まった被爆者や被爆二世、三世をはじめ諸団体、政党代表がそろって署名を提出

「今ですよ」と迫る
政権への怒りに突き動

核兵器禁止条約に署名し批准してください。これはあとに残された私たちの気持ち、願ひなんです」と迫りました。

〈2面へ〉

【年末年始の発行について】

年内の新婦人しんぶんの通常発行は12月20日号が最終となり、12月27日号は休刊です。新年号（1月1日号）は、12頁建てです。1月の通常号は17日号からです。編集部



新婦人の会員も各地から参加。ペンライトやタペストリーを手に「非核三原則見直し反対」「核兵器はいらない」というスローガン

